

3 階段

	整備基準	図面及び各項目の名称・番号等	設計内容	判定	留意事項
				基準	
避難階以外の階に通ずる階段	両側に連続した手すりを設置		(手すり) ・有 ・無		従業員のみの利用に供する部分は、片側だけの設置とすることができます。
	回り段を設けない。		(回り段) ・有 ・無		
	粗面又は滑りにくい床仕上材		(床仕上材)		
	段を識別しやすい構造		・踏面、蹴上げ、段鼻の色を変える。 ・その他 ()		
	つまずきにくい構造		・蹴込み板を設け、段鼻を突き出さない。 ・その他 ()		
	段の上端及び下端付近の廊下等及び踊場に点状ブロックを敷設		平面図に敷設箇所を記入し、使用する点状ブロックのカタログ等を添付してください。		自動車車庫については、点状ブロックを敷設する必要はありません。

- (注意)
- 用語の説明
 - 「避難階」とは、直接地上へ通ずる出入口のある階をいいます。
 - 「点状ブロック」については、注意事項（共通）を参照してください。
 - 整備基準の説明

共同住宅等については、共用の階段だけが対象となります。